

第 68 回

同期との出会いと交流

受験生の皆さん、こんにちは。J1 の N です。今回は、私の同期との出会いと交流についてお話ししたいと思います。



試験合格発表後、幸いすぐに内定を頂けたことは嬉しかったのですが、入所するまでの 2 か月間は、どんな人と同期になるのか不安でした。しかし、実際に顔を合わせてみると、皆優しい人ばかりで杞憂に終わったのを覚えています。（アークの諸先輩方も皆優しいので当然といえば当然ですね）

同期について本年度は、平均して 20 代後半が多いように感じましたが、新卒の方や社会人経験のある方など多様な経歴の方が同期になれるのが当法人の特徴かなと思います。

アークでは、入所後 2 週間ほどかけて全体研修があります。ここでは、アークでの仕事の進め方やビジネスマナーなどアークの一員として現場に出るための準備をします。最初は、同期同士よそよそしかった関係も、研修が終わるころには、すっかり仲良くなり、現場に出て離ればなれになるのが寂しいと感じるぐらいです。たまに事務所で頑張っている姿を見ると、自分も頑張ろうと元気をもらえます。

同期とは、繁忙期を除いて月に 1 度は懇親会を開いています。仕事での悩みやプライベートでの趣味など J1 同士だからこそ話せる内容も多く、私にとってかけがえのない存在です。

仕事のみならず、プライベートで遊ぶこともあります。この前は、初めて落語を聞いた後、ふぐ料理を食べました。その際に、会計士試験に合格できてよかったなと同期で話したことが感慨深かつ



たです。

最後に、アークの同期は決して人数が多いわけではありませんが、その分みんなで乗り越えようとする風土があるように感じます。互いに切磋琢磨できる同期と一緒にアークで成長しませんか。

